

組みで、2009年から行ってきました。このサミットには、全国の海外の中学生が参加し、一中からは、生徒会執行部、3学年の新沼南さん、2学年の私、高橋莉子が参加しました。

「氣仙地区新人戦」が行われました。熱い戦いがくり広げられる中、一中生も優勝を収めました。部や卓球大会出場を獲得しました。しかし、達がたくさんいました。それから、被災した各中学校もすばらしい成績を残してア

テニスでは米中、氣仙
中が2位、サッカーで
は高田一中が優勝、野球
では綾里中が優勝、
卓球では男子は高田一中
が2位で女子は米崎中が
2位、バレーは米崎・

広田・小友中が三位でした。練習場所がかなりで
いても、負けずに日々努力をした
結果だと思います。

地形によって、どううにしたら一番安全がまちづくりができるのかなどについて、くわしく話し合つことができました。将来、私たちの大船渡が、完全で地域のつながりとともに強いまちになることを願っています。

が届くように戦いたい
と思ひます。
一中の二大行事であ
る一中祭、生徒会員で
力を合わせて取り組む
ます。私たちのがんば
りを皆田園地の方々に
も見てほしいです。当
日は、ぜひ一中祭にお
こしください。

新人戦 歴代戦

9月17日(土)に、京都府で「未来づくりアシア子どもサミット」が行われました。未来づくりアシア子どもサミットというのは、次の中学生は、3名の参加者が増やし、海外の時代を担う中学生をはじめとする子どもたちが、自分の地域を中心とした理想の将来を描き、実現に向けて行動加者となりました。また今回のテーマは、「たなかがれ! 中学生!! 日本!!」で、真剣に、雪災と向き合って、自分たちが描く「未来」の実現について考えるところがこの会の主な内容

各の発表会が開催されました。この中では、希望新聞や希望隊の活動を発表してきました。また、他の学校と同じ点、違う点を見つけることができ、これから活動にいかしていきたいと思います。そして当日は、自分たちにできることについて話し合った成果を発表

この子ども復興会議といふのは、大船渡の持
来を担つていくために今後のみちづくりにつ
いて考える会議で、一
中からは、生徒会執行
部9名が参加しました。
また、一中の前校長で
あり、現在、教育委員
会の委員長である、今
野洋二さんもいらし

大船渡のまちづくりについていろいろアイデアを出し合い、模型などを活用して具体像にイメージするとよいのです。

した。今年も総合美術祭に
演劇・作品展示・吹奏
楽部の演奏、そして合唱
コンクールとてくさんの
発表があります。
特に合唱コンクールは
毎年力を入れ、一生懸
命取り組んでいます。
残り1ヶ月間、今まで
以上に合唱を盛んにし
ます。宮田団地の仲な

めざせ!! 未来の実現

平成23年
9月29日(木)
大船渡市立
第一中学校
学校新聞「希望」
第12号
発行責任者 高橋莉子

でした。

しました。このサニーシートを通して、復興への第一歩として、まず地

域の人と交流を深めること
が大切ではないか
と思いました。(莉子)

文化祭の時
期が近づいて
きました。私
たちもう文

